

あおり運転した後、追突し、死亡させる 殺人罪で懲役16年

- 母親 「息子はあおられ続けて殺された。それなのにたった16年。悔しい」
- 兄弟 被告は、「一生懸命、うそを並べているのが伝わった」と、述べた

2019.1.26 05:02

大阪府で昨年7月、乗用車であおり運転した後に追突し、バイクの大学4年の男性＝当時（22）＝を死亡させたとして、殺人罪に問われた男性被告（40）の裁判員裁判の判決で、大阪地裁堺支部は25日「死んでもかまわないという気持ちで、あえて追突した」として殺人罪が成立すると認め、懲役16年（求刑懲役18年）を言い渡した。

死亡した男性の母親（45）は閉廷後の記者会見で「息子はあおられ続けて殺された。それなのにたった16年。悔しい」とむせび泣いた。被害者参加制度を利用し、の妹（21）や弟（18）と共に検察側の後ろで初公判から審理に耳を傾けてきた。判決直後、怒りを抑えるように、弁護人の隣に戻った被告をしばらく見つめた。その後の会見では、法廷での被告の言動について問われ「一生懸命、うそを並べているのが伝わった」と述べた。

除雪事故相次ぐ

- 雪下ろし、バランス崩し、自ら飛び降り・・・両足のかかと骨折
- 除雪機の回転刃を止めずに・・・詰まった雪を取り除こうと・・・指切断

◇荷台の雪下ろしにも、十分注意しましょう◇

2019年1月26日（土）13:59

26日、新潟県上越市によると、同市内で除雪作業中の重傷事故が2件発生し、2人が指の切断などの重傷を負った。

同日午前8時50分頃、雪下ろしをしていた男性（48）が、バランスをくずして、自ら飛び降り、両足のかかとを骨折する重傷を負った。

同日午前10時半過ぎ、自宅前を除雪していた男性（61）が、除雪機の回転刃を止めないまま、詰まった雪を手で取り除こうとしたところ、右手の中指第一関節を切断する重傷を負った。

「ウォークマンの操作で手元を見ていた」

反対車線に飛び出し、信号待ち車と正面衝突 車3台が絡む事故

◇車が動いているときは、いかなる場合も 常に、100%運転に集中しましょう◇

[2019/01/26 07:06]

25日午後5時すぎ、東京都で男性（60）の運転する車が反対車線に飛び出し、信号待ちをしていたワンボックスカーと正面衝突しました。衝突の衝撃で、ワンボックスカーは後ろで停車していたタクシーと接触したということです。60歳の男性は「ウォークマンの操作で手元を見ていた」と話しているということです。

警察職員 酒気帯び運転 「懲戒免職」

◇違反だと・・・分かってやってる、『飲酒運転』 「飲酒運転は事故でなく犯罪」◇

2019/1/24(木) 0:05

去年12月、飲酒運転で人身事故を起こしたとして、警察の職員（44）が懲戒免職になりました。路上で、酒を飲んで車を運転中、歩行者の男性（63）に接触して軽傷を負わせたとして摘発されました。職員は「自宅で缶ビール2本と焼酎の水割りを6～7杯飲んだ」と容疑を認めていて、警察は23日、職員を懲戒免職にしました